

第3編 啓 発

今回の知事選挙は、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられてから、初めての県の選挙であったため、テレビCM、ラジオCM及びポスターの作成に当たって、はじめて選挙権を得た高校3年生にスポットを当て、演劇部の高校3年生にCM等に出演していただき、若い世代の参画による有権者意識の向上を図りつつ、幅広い世代への効果が期待できるものについても、引き続き取り組みました。

しかしながら、投票日当日は大きな気温低下や降雪の影響もあり、過去最低であった前回知事選挙の投票率40.72%を4.69ポイント下回り、36.03%となりました。

(1) ポスター（テーマ：投票はみんなのため。）の掲示

啓発ポスターを作成し、県、市町、公共施設、主要官公署・事業所、JR駅等に配布し掲示しました。

ポスターのデザインは、高校生出演のテレビCMと同じイメージデザインで作成した。

【新規】

《作成枚数》

A2 13,500枚 B2 1,720枚 合計 15,220枚

(2) 啓発ステッカーの掲示、中吊りポスターの掲示

県内のJR、路面電車、バス、タクシー車内に投票日周知のためのステッカー及び中吊りポスターを掲示した。

《掲示枚数》

ステッカー タクシー…3,350枚

中吊りポスター JR…100枚、路面電車140枚、バス…240枚

(3) 啓発ビラの全世帯配布

啓発ビラを作成し、各市町選挙管理委員会を通じて全世帯に配布した。

《配布枚数》 562,500枚

(4) 広報車による巡回

広報車などを巡回させ、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。巡回啓発用の録音テープ、ボディパネルを作成した。

(5) テレビ、ラジオスポット（テーマ：投票はみんなのため。）放映

（テレビCM） 瓊浦高等学校演劇部と長崎日大高等学校演劇部の生徒（計8名：全員高校3年生）が出演するテレビCM（15秒）を制作し、民放テレビで放送した。【新規】

JRかもめビジョン、中央橋「ピースパーク」屋外大画面、長崎新地ターミナルデジタルサネージ【新規】でも同じCMを放映し、県内ケーブルテレビ6社【知事選では初】でも同様に放映した。

※長崎県インターネット放送局「よかよかテレビ」及び

YouTube県公式チャンネル「がんばらんばチャンネル」にも掲載。

（ラジオCM） 瓊浦高等学校演劇部の生徒（計4名：全員高校3年生）が出演するラジオCMを民放ラジオで放送した。【新規】

《放映本数》 テレビCM 155本 ラジオCM 100本

※「知事選挙啓発CM完成披露会」を1月19日（告示日翌日）に開催したところ、その様子をテレビや新聞各社が大きく報じてくれた。

(6) ツイッター

ツイッターを利用して選挙啓発情報を随時発信した。

1月18日以降、54回ツイート

(7) 電光掲示板による啓発

街頭にある電光掲示板を使い、投票日の周知と投票総参加を呼びかけた。

《電光掲示板》大村競艇場と佐世保競輪場の大型ビジョン、近畿産業信用組合の電光掲示板

(8) 商店街等での横断幕・垂幕・広告塔の設置

商店街等に啓発横断幕・垂幕・広告塔を設置した。

- ・懸垂幕…県庁、ベルナード観光通り
- ・タペストリ…夢彩都内に5か所
- ・広告塔…JR長崎駅構内、チトセピア、長崎大学、県立大学佐世保校、長崎国際大学

(9) インターネットホームページ

県のホームページに知事選挙の情報（過去の投票率や選挙結果等を含む）を掲載し、選挙への関心を高めるとともに、投票総参加を呼びかけた。また、投票日当日は、投開票速報を掲載した。

※2月2日更新で、投票日当日の低温や雪に備えて期日前投票検討のお願いを記載した。

あわせて市町(21)、県関係団体(6)、県地方機関(2)、大学(5)のホームページに投票日を周知するバナー広告を掲載してもらった。

(10) 啓発パレード・イベント、街頭啓発

県内各ブロックにおいて、イベントやパレードを開催し、啓発物資を配布しながら投票総参加を呼びかけた。

〈長崎地区〉

1月27日(土) 13:00～ 浜の町アーケードで選挙啓発パレード

1月29日(月) から2月2日(金)まで(5日間)

13:30～ ハマクロス411前及び夢彩都で街頭啓発

2月3日(土) 11:00～ ハマクロス411前及び夢彩都で街頭啓発

〈県北地区〉

1月27日(土) 13:00～ 三ヶ町・四ヶ町アーケードで選挙啓発パレード

13:50～ 島瀬公園前で街頭啓発

2月2日(金) 12:00～ 長崎県立大学佐世保校で街頭啓発

2月3日(土) 10:00～ ハイマート松浦店で街頭啓発

〈島原地区〉

1月27日(土) 14:00～ イオン有家店、Aコープありえ店、

ほっとふっと105、小浜海産、山口海産で街頭啓発

15:20～ イオン島原店で街頭啓発

〈五島地区〉

1月23日(火) 16:00～ 五島シティモールで街頭啓発

1月25日(木) 16:00～ エレナ福江店で街頭啓発

1月27日(土) 11:00～ 浦桑ショッピングプラザで街頭啓発

2月2日(金) 16:00～ 五島シティモールで街頭啓発

〈壱岐地区〉

1月27日(土) 8:45～ 市内商業施設6箇所で街頭啓発

〈対馬地区〉

1月27日(土) 10:10～ 市内商業施設で街頭啓発

1月28日(日) 9:30～ 市内商業施設で街頭啓発

※ 啓発物資作成数

ポケットティッシュ…31, 520個 ミニカイロ……………17, 120個

風船……………3, 450個

(11) 新聞広告

5紙（長崎新聞、西日本新聞、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞）の広告欄に全2段の啓発広告を掲載した。

《広告回数》 投票日、投票日1週間前含めて、延べ18回

※2月3日朝刊掲載の広告には、投票日当日の低温や雪に備えて期日前投票検討のお願いを記載した。

(12) コンビニエンスストアレジ広告

コンビニエンスストア（ローソン及びファミリーマート）のストアレジ画面広告を活用し選挙啓発を実施した。

《店舗数》 ローソン 106店舗 ファミリーマート 158店舗

(13) 電子折込チラシShufoo!

主に主婦層を対象とした電子折込チラシShufoo!（登録していれば毎日近所の商業チラ

シが自宅のパソコンやスマートフォンに自動的に配信されるサービス)で知事選挙の啓発チラシを配信した。

《配信数》 県内登録者 3.2万人 × 2回(1月20日、2月3日)

※2月3日配信の広告には、「雪に備えて期日前投票」と記載した。

(14) 就活情報誌[エヌアール]に広告掲載 【新規】

県内すべての大学及び高等学校の協力を受けて、大学生及び高校生に配布される就活情報誌[エヌアール]の1月号に広告を掲載した。

〈大学生〉講義など手渡し配布

〈高校生〉ホームルームなど手渡し配布

※学生・生徒・教職員54,000部に配布

※別途、12月30日長崎新聞朝刊に折込み178,000部

(15) 大学学食テーブル等にミニのぼり 【知事選では初：H27県議選から】

県内大学の協力を得て、大学学食の各テーブル等にミニのぼりを配置した。

併せて、選挙啓発ポスターの学内掲示も依頼した。

《数量等》 11大学 310本配置

(16) 新聞、テレビ・ラジオ番組による啓発

新聞、テレビ・ラジオ番組等の県の広報媒体を使用して、投票総参加を内容とするお知らせを実施した。

・NBCラジオ「県庁タイムス」

・FMラジオ「サタデーチャットボックス」1月20日(土)、1月27日(土)、2月3日(土)

・長崎新聞と西日本新聞の「県からのお知らせ」1月18日(木)、1月25日(木)、2月1日(木)

・NBCテレビ「あっぷる」でお知らせ 1月25日(木)

(17) 啓発ポスター移動展

選挙啓発ポスター移動展を開催した。

《開催場所》 長崎浜屋、佐世保玉屋、諫早市役所、五島シティモール、壱岐の島ホール

(18) 広報誌による啓発

県や市町が発行する広報誌に啓発記事を掲載。

・県分は、全世帯広報誌の「職場紹介」に掲載した

・市町分は、県が文面案を参考作成して送付した

(19) NTTドコモ・ソフトバンクお知らせメール 【知事選では初：H27県議選から】

NTTドコモ携帯利用者の18歳～29歳及びソフトバンク携帯利用者の20歳～39歳の方に対し選挙期日周知のメールを送信した。

《配信数》 NTTドコモ 約41,000通

ソフトバンク 約16,000通

(20) 長崎県公式ふるさと情報発信アプリ「このさき長崎」 【知事選では初：H29衆議選から】

現在の県内の様子や出来事など長崎県の旬な情報を随時お届けするアプリ

「このさき長崎」にて選挙のお知らせを配信した。

※2月3日のプッシュ配信には、投票日当日の低温や雪に備えて期日前投票検討のお願い文面を記載した。

(21) 啓発シールの作成

投票日及び啓発標語を記載したシールを作成し、県民向けの文書発送の際に封筒に貼付した。 40,000枚

(22) 地方書記室による啓発

各地方書記室において、独自の企画立案による啓発を行った。以下は主なもの。

《県北地方書記室》

・公用車2台使用し、管内全域を巡回(離島地域を除く)

- ・西肥バスの車体側面に広告掲載、車内には啓発ポスターの掲示
- ・松浦鉄道の各駅に啓発ポスターの掲示、車両内には中吊ポスターを掲示
- ・県北振興局企画振興課のHPで投票日を呼びかけ
- ・各種会合における投票呼びかけ
- ・庁舎横断幕の掲示、のぼりの掲出や窓ガラス等への投票日の掲示
- ・投票を呼びかける庁内放送を実施
- ・佐世保市、松浦市を除く管内全域の各世帯へ啓発チラシの新聞折込みを実施

《島原地方書記室》

- ・島原半島全域で15,000部発行の島原新聞に投票総参加を内容とする広告を掲載（1/26, 2/3, 2/4の3回）。
- ・原稿を作成し、コミュニティFM（FMしまばら）に放送を依頼（1/18～2/4で39回）。
- ・管内3市へ防災無線を活用した期日前投票や投票総参加等の呼びかけ放送を依頼（各市あたり3回電話にて依頼）。
- ・管内の高等学校へ選挙啓発の依頼文書を送付（1/29）。
- ・ボディパネルを設置した公用車で啓発テープを流しながら島原半島内を巡回。（1/29（月）～2/2（金）の10:00～15:00）
- ・局内職員への一斉メール（1/19, 1/24, 1/31, 2/2の4回）及び庁内放送（2/1～2/2の各3回）で期日前投票の呼びかけと投票日の周知。

《五島地方書記室》

- ・特産品（あごだしスープ粉末）に自作のシールを貼って啓発物資を独自作成

《壱岐地方書記室》

- ・島内の主要な事業所へ書記長が訪問し、投票参加の呼びかけを実施。
- ・地元2新聞に投票日周知の広告を掲載。
- ・地元ケーブルテレビに出演し、投票参加の呼びかけ
- ・地元ラジオ局で選挙啓発のCMを放送
- ・路線バスの車内にポスターを掲示

《対馬地方書記室》

- ・ガソリンスタンドへ啓発品を配置し、給油時に啓発品を配布することにより全島民への啓発を図った
- ※啓発物資作成数 ポケットティッシュ…1,800個
- ・FACE BOOKを利用して情報発信 2月1日に投稿

〔23〕 県内諸団体（機関）への啓発協力依頼

県内主要団体・機関・事業所に対し、職員・従業員の投票総参加と投票日の周知について協力依頼を行った。

デパート、スーパー、大学等に対して、ポスターの掲示と店内（学内）放送を依頼した。

〔24〕 県内の高等学校及び小中学校と連携して選挙啓発を実施【知事選では初：H28参議選から】

《高等学校に下記を依頼》

- ①全クラス内における選挙啓発ポスターの掲示
- ②3年生生徒に対する選挙啓発チラシの配布
- ③保護者あて投票参加依頼文書等の送付
- ④校内放送による選挙啓発

《小中学校に下記を依頼》

- ①保護者へのお知らせ
（内容）保護者の方が投票所で投票する際に、生徒（児童）の同伴が可能です。
- ②生徒（児童）へのお知らせ
（内容）保護者の方と投票所に行って、投票の様子を見ることができます。

〔25〕 その他

- ① 選挙管理委員会書記及び市町村課職員の期日前投票（1月31日）
- ② NHK番組「そこが知りたい」に選管職員が出演（1月29日）
- ③ 県庁内お知らせ用モニターで啓発CMを放映
- ④ 各課宛一斉メール（1月18日）
- ⑤ ポータルサイトログイン画面で告知（1月18日～）
- ⑥ 職員への一斉メール（1月19日, 1月29日）
- ⑦ ポータルサイトお知らせ欄で周知（1月24日～26日、1月31日～2月2日）
- ⑧ 庁内放送（1月18日～）